

# 海田町新庁舎整備基本計画・基本設計業務を行います

企画課 ☎823-9212 FAX 823-9203

現在、海田町では、新庁舎整備の検討を進めています。その検討の一環として、平成28年度に、旧広島県海田庁舎を候補地として新たに庁舎を建設するための海田町新庁舎整備基本構想を策定しました。

この構想で定めた、今後の庁舎整備において基本となる方向性を基に、具体的な建物配置や部屋の配置、階構成や設備の内容、内外デザインの基本的な内容とこれに基づく概算工事費、規模を算出する基本計画・基本設計を実施し、開庁を目指します。

## 公募型建築プロポーザル方式による事業者選定

公募型建築プロポーザル方式とは、競争入札により価格で事業者を選定するのではなく、町があらかじめ示した条件や方向性に沿った提案を公募により求め、良い提案をした者を選定する方式です。

基本計画・基本設計業務の発注に当たっては、次のような観点から、プロポーザル方式による事業者選定の方法を採用しました。

### ■事業者の資質を評価

質の高い設計を行うために重要な、設計者の能力や経験などの資質を、提案を受けて評価することができます。

### ■審査委員会による最適事業者の選定

提案の審査において、建築の専門家などで構成する審査委員会を設置し、その見識を活かすことで、災害時に必要な防災機能やライフサイクルコストの縮減などを実現できる最適な事業者を選定することができます。

### ■事業者の企画力を評価

将来にわたって、質の高い行政サービスを提供できる庁舎を提案できる企画力を持った事業者を選定することができます。

### ■公開ヒアリングなどで審査過程を透明化

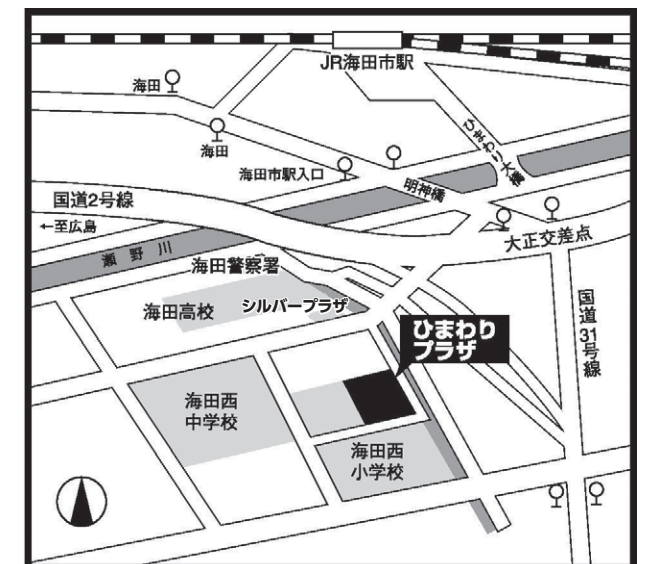
公開ヒアリング、評価要領の公開、事業者の技術提案書の公開などで、公平性や透明性を確保します。

## 公開ヒアリングの開催

事業者から提出された提案書を評価するため、審査委員会において事業者から提案に関するプレゼンテーションを受けます。

このプレゼンテーションは誰でも聞くことができますので、ぜひ会場に来てください。

開催日時◆平成29年7月26日(水)13時から  
会 場◆ひまわりプラザ（4階ひまわりホール）  
※6月号の「町長コラム」で福祉センターと記載していましたが、会場をひまわりプラザに変更しました。



## 主な審査項目

事業者からの提案を聞き、次の項目を審査委員会において審査します。

- ☐ 業務の理解度と取組意欲  
業務の内容や背景の理解度や、業務への積極性を評価します。
- ☐ 業務の実施方針  
業務の取組体制、設計チームの特徴などについて評価します。
- ☐ 評価テーマに対する技術提案  
海田町新庁舎整備基本構想に定める7つのテーマについて、次の点を考慮して評価します。
  - 【的確性】条件と整合性がとれているか。
  - 【独創性】工学的知見に基づく独創的な提案がなされているか。
  - 【実現性】提案内容が理論的に裏づけされ、説得力のある提案になっているか。
- ☐ 全体事業期間の短縮に関する提案  
竣工までの全体事業期間の短縮に関する提案について、的確性、独創性、実現性を考慮して評価します。
- ☐ 全体事業費の圧縮に関する提案  
竣工までの全体事業費の圧縮に関する提案について、的確性、独創性、実現性を考慮して評価します。

プロポーザルの実施に関する募集要領（説明書）、審査基準など詳細の資料は、町ホームページに掲載しています。

<http://www.town.kaita.lg.jp/soshiki/2/17740.html>



▲第1回審査委員会のようす